

2016年にユニセフが実施した人道支援

102件



自然災害
(洪水、干ばつ、
サイクロンなど)

15件



自然災害
(地震、地滑り、津
波、火山活動など)

118件



健康危機
(急性栄養危機、伝染病、
インフルエンザの流行)

78件



社会政治的な危機
(社会経済危機、紛争/暴動、
人権侵害)

31件



その他の
人道危機

344件

人道危機に対応

ラテンアメリカ・
カリブ海諸国

45件

38件

西部・中部
アフリカ

82件

東部・南部
アフリカ

86件

47件

中東と
北アフリカ

30件

15件

12件

6件

1件

東アジア・
太平洋諸国

39件

この地図は、国や領土、国境の法的地位についてのユニセフの立場を示すものではない。インドとパキスタンが同意したジャム・カシミールのおおよそのラインは点線で示した。両国は、ジャム・カシミールの最終的な地位についてはまだ合意に至っていない。スーダンと南スーダンにおいても、最終的な国境線の合意に至っていない。

人道支援の成果

ユニセフはパートナーとともに、2016年、344の人道危機に対応。下記の地図は、その主な人道支援を示したもの。

ヨーロッパの難民・移民危機
バルカン半島西部とギリシャで、9万6,000人近くの子どもたちに、社会心理的サポートを届けた。(目標達成)

イラク
紛争により新たに避難を強いられた、1,300万人近くに、飲料水・衛生用品・すぐに食べられる栄養補助食品を含む、即応メカニズム(Rapid Response Mechanism)キットを、避難から72時間以内に届けた。(目標56%達成)

シリア難民
エジプト・ヨルダン・イラクに滞在する1万9,000人以上の家族に、持続的な現金給付を行った(目標77%達成)また、トルコとレバノンで暮らす26万4,000人近くの人々に、一度きりの緊急現金給付、または、物資引換券による支援を届けた。(目標81%達成)

シリア
3,100万人以上の子どもたちに(そのうち、49%が女の子)、教育の機会を届けた。(目標達成)

ハイチ
ハリケーンなどの災害リスクが高い土地に住む91万2,000人の人々に、コレラワクチンを届けた。(目標達成)

エクアドル
6万4,000人の人々に、十分な量の安全な飲料水を届けた。(目標71%達成)また、3万2,000人が、基本的な衛生施設を使用できるようになった。(目標80%達成)

ジカ熱
ラテンアメリカ・カリブ地域の1億6,200万人以上の人々に、各種メディアでのキャンペーンを通して、予防に関する情報を届けた。

ナイジェリア
6,000人近くの保護者の同伴のない子どもたちの登録・審査・支援の紹介・一時的なケアを行った。(目標71%達成)

南アフリカのエルニーニョ/ラニーニャ現象
アンゴラ・レソト・マダガスカル・マラウイ・モザンビーク・スワジランド・ジンバブエにおいて、重度の栄養不良に苦しむ、生後6ヶ月から5歳未満の11万2,000人以上の子どもたちに、治療を提供した。(目標61%達成)

南スーダン
紛争の影響を受ける31万4,000人近くの学齢期にある子どもたちに、教育の機会を届けた。(目標97%達成)

ミャンマー
洪水とエルニーニョ現象に関する水不足の影響を受ける24万9,000人近くの人々に、安全な飲料水を届けた。(目標83%達成)

イエメン
重度の栄養不良に苦しむ、23万7,000人以上の5歳未満の子どもたちを治療した。(目標達成)

ソマリア
重度の栄養不良に苦しむ、12万2,000人以上の生後6ヶ月から5歳未満の子どもたちに、治療を提供した。(目標達成)